

施設概要

- 開所日 平成22年8月1日
- 場所 久留米市野中町1339番地1
- 敷地面積 約6,545㎡
- 延床面積 約3,570㎡（1階：2,670㎡、2階：900㎡）
- 供給能力 8,000食／1日（平成22年9月の予定食数：約7,200食）
- 対象校 城南中、江南中、櫛原中、牟田山中、諏訪中、良山中、明星中、宮ノ陣中、荒木中、筑邦西中、屏水中、青陵中、高牟礼中、三潯中の14校（うち荒木中と筑邦西中の2校は従来からの給食実施校）
- 事業費 1,595,818千円（施設の整備、厨房機器、備品等の調達に要した額。消費税等を除く）
- 特徴
 - ①衛生管理の徹底
汚染作業区域と非汚染作業区域を明確に区分したドライシステム仕様、食物アレルギーや和え物など専用の調理室の配置
 - ②最新の厨房設備の導入
「焼く・蒸す・煮る」の様々な調理に対応するスチームコンベクション、大型連続フライヤー（揚げ物機）、調理したものを急速に冷却できる真空冷却機など
 - ③食育推進機能の保有
2階に見学者が調理室を見学できる通路を設置し、食育パネルの展示や調理が可能な研修室整備
 - ④環境への配慮
玄関庇（ひさし）への太陽光発電パネルの設置、天然ガスの給食配送車の導入など
 - ⑤中学生の参画
食材の搬入口や給食配送車の荷台側面のデザイン、施設の定礎の文字などに対象校の生徒の作品を採用



- | | | | | |
|--------|---------|---------|---------|---------|
| ①城南中学校 | ④牟田山中学校 | ⑦明星中学校 | ⑩筑邦西中学校 | ⑬高牟礼中学校 |
| ②江南中学校 | ⑤諏訪中学校 | ⑧宮ノ陣中学校 | ⑪屏水中学校 | ⑭三潯中学校 |
| ③櫛原中学校 | ⑥良山中学校 | ⑨荒木中学校 | ⑫青陵中学校 | |



久留米市中央学校給食共同調理場
〒839-0862 久留米市野中町1339番地1
電話 (0942) 22-5735 FAX (0942) 22-5738

久留米市中央学校給食共同調理場



久留米市

学校給食を通して、生徒たちに食の大切さや感謝の心を育みます。

市長挨拶



久留米市では、市立中学校 17 校のうち、12 校で給食が未実施という状況にあり、全中学校での給食の実施が長年の課題でございました。

平成 16 年 11 月に市議会から中学校給食の開始を柱とする提言を受け、市では、未実施校の早期かつ一斉開始の視点から検討し、新たな学校給食共同調理場を整備し、その整備手法については、公共サービスの質的向上と財政負担の軽減を図るため、民間の資金や技術力などを活用する PFI 方式を導入することとしました。

このような経過を経て、このたび、中央学校給食共同調理場が完成し、9 月から 14 中学校に給食を提供することとなりましたことは、誠にうれしい限りであります。

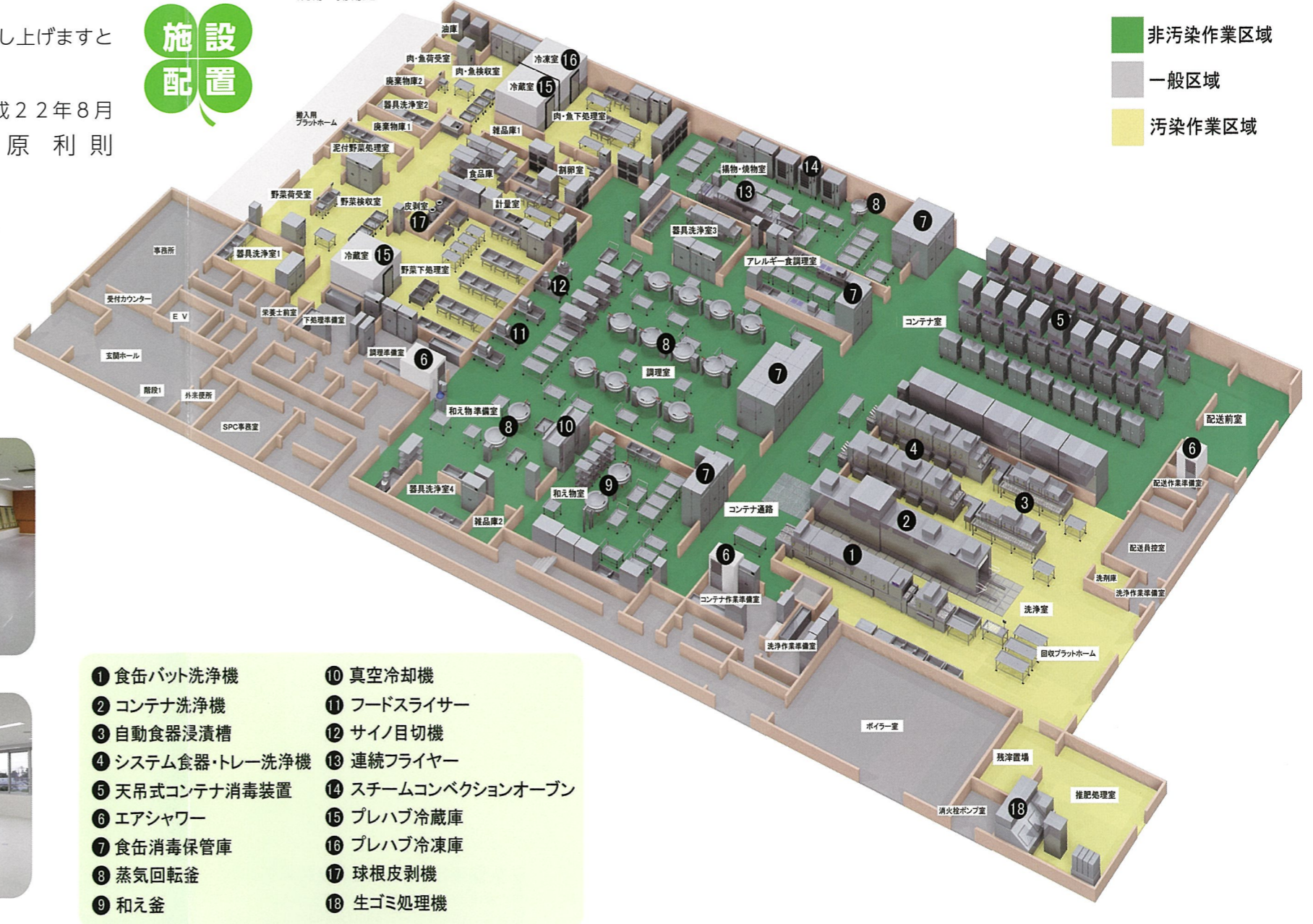
本施設は、1 日 8 千食の供給能力を有する調理施設で、ドライシステムによる衛生管理の徹底をはじめ、最新の厨房設備の導入、環境負荷の低減、食育機能の保有などの優れた特長を有するとともに、食材の搬入口や給食配送車のデザイン及び定礎石の文字に対象校の生徒の作品を採用するなど、中学生のみなさんにも親しまれる施設となるよう努めました。

本施設の運営を担われる久留米学校給食サービス株式会社様には、安全でおいしく、衛生的な給食を円滑に提供していただきますよう念願するものであります。

結びに、この事業の推進に際しまして、お力添えを賜りました関係各位に衷心より感謝申し上げますとともに、この調理場が子どもたちの心身の健全な成長に寄与することを祈念いたします。

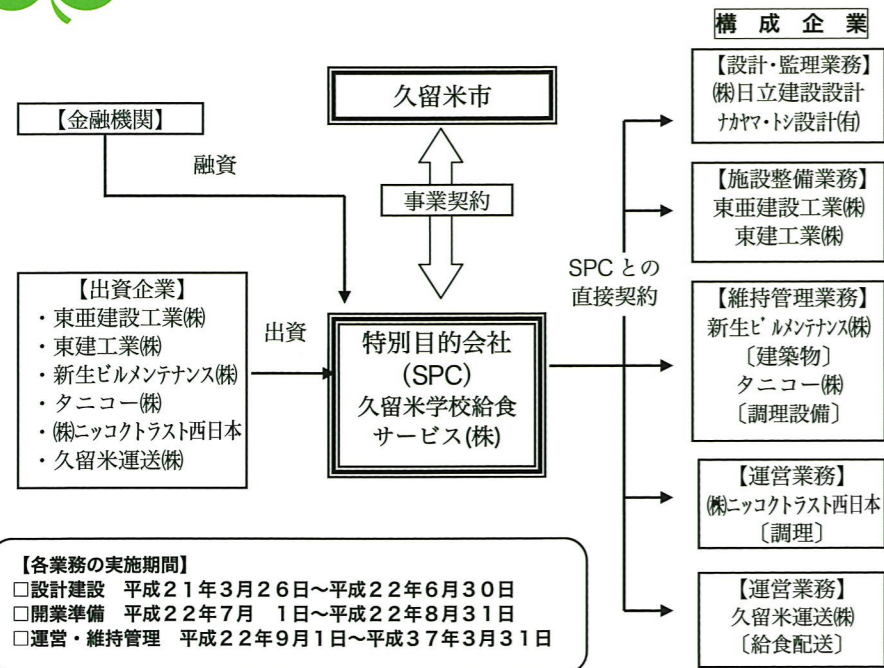
平成 22 年 8 月
久留米市長 檜原 利則

施設配置



実施体制

施設の設計・建設、維持管理、調理・配送は久留米学校給食サービス株式会社が行います。この会社は本市の中学校給食を実施するために設立された特別目的会社です。



献立の作成と食材の調達も久留米市教育委員会及び久留米市学校給食会で行います。これまでの給食実施校と同様に、主食にあう多様な献立とするとともに、地場の農産物を積極的に使用します。